東工大生へのアプローチ方法について

蔵前と就活課の情報を元に、3通りのアプローチ方法を調べました。

(1)蔵前会館の利用について

大学職員or卒業生が主催であれば、利用できる可能性あり。使用料あり。

細かい条件などがあるので、下記参照。

(2)蔵前工業会について

・年2回開かれる、東工大生向けの合同説明会に出展できる可能性あり。

・合同説明会などで、蔵前の人と交流が深まれば、その他のイベントも出れる可能性あり。

詳しくは下記参照。

(3)研究室訪問について

研究室の教授に許可が取れれば訪問可能。

(1)、(2)の詳細は次ページ

(1)の詳細：利用条件について。

・「教育/学術に関する会合であること」が必要。（数理ファイナスの勉強会など）

・就活関連だと、申請許可が下りない可能性が高い。

申請までの流れや、使用料については下記URL参照

http://www.somuka.titech.ac.jp/ttf/application/index.html

(2)の詳細：合同説明会（K-meet、K-meetⅡ）について。

K-meetⅡについて

開催時期：4月上旬

申請期限：11月下旬あたり

出展条件：「東工大生が興味をもつ企業」であればOK。申請書類を見て判断される。

K-meetについて

開催時期：3月上旬

申請期限：8月下旬あたり

出展条件：K-meetⅡでの反響などを見て、判断される。

K-meet、K-meetⅡの詳細については、下記URL参照

http://www.kuramae.ne.jp/about\_k-meet/